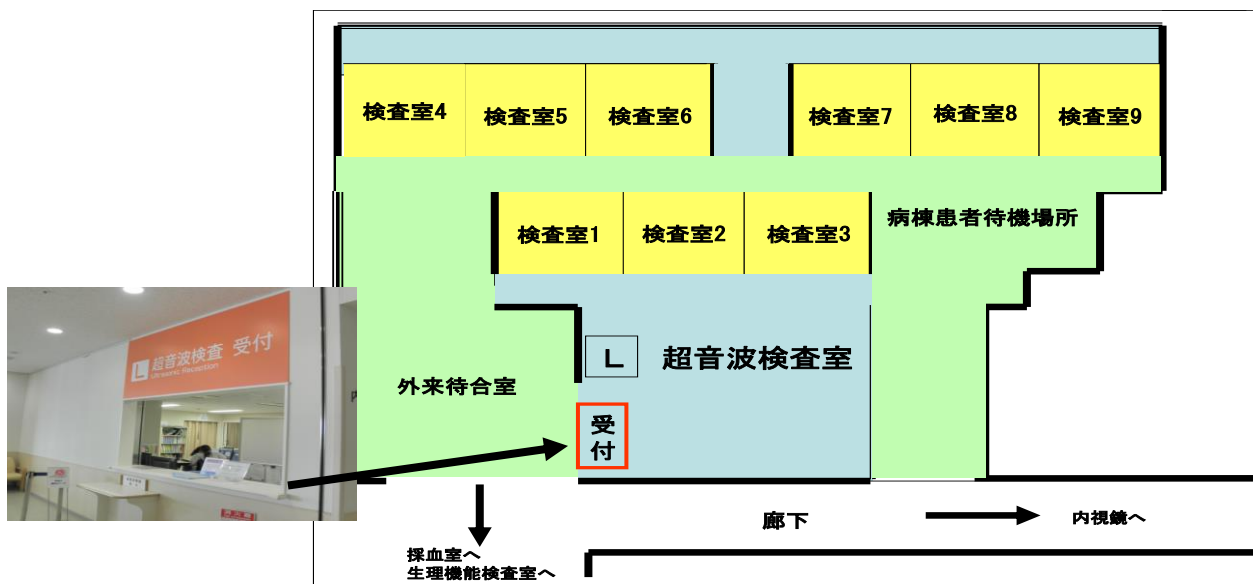




超音波検査を受けられる方へ



- 検査室は、本館の2階にあります。
- 超音波検査室受付へ、予約時間の少し前に指示票（各科外来より予約時お渡ししたA4用紙）を提出し、超音波室外来待合室でお待ちください。



超音波検査について

- 超音波の反射を利用して体内をみる検査です。安全で痛みもありません。
- 腹部超音波検査では、肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓・脾臓、下腹部の検査では子宮・卵巣・膀胱・前立腺など、体表超音波検査では乳腺や甲状腺、リンパ節そして体表近くのしこりなど、血管超音波検査では頸動脈や透析血管など、依頼に応じて検査します。
- 観察部位の体表面にゼリーを塗布し、その上からプローブを体表面に当てて検査を進めます。検査終了後、ゼリーは拭き取っていただきます。

腹部超音波検査・腎動脈超音波検査を受けられる方へ

- 食事：腹部・腎動脈超音波検査は基本的に絶食となります（緊急の場合は除きます）。
お水やお茶は飲んで頂いて結構です。牛乳やジュース、コーヒーなどは避けてください。
検査予約時間が午前（12:00まで）の方は、朝食抜き、起床時から絶食です。
午後（13:00以降）の方は、昼食抜き、朝食は8時前にはすませてください。
- 常用薬の服用については、前もって担当医にご相談ください。
- 下腹部の検査では、可能な限り尿が溜まった状態で検査を受けるようにしてください。
- 検査方法：腹部がでるよう服を捲くっていただき、ベッドに横になり検査を行います。
女性の方はなるべくワンピースは避けてください。

頸動脈・甲状腺などの体表超音波検査を受けられる方へ

- 食事：食事制限はありませんので食事をとっていただいて結構です。
- 検査部位が頸部の場合は首まわりの開いた服を着用してください。
- 検査方法：検査部位が頸部の場合は、首まわりを開襟してベッドに横になり検査を行います。
検査部位が腕や足の場合は、服を捲ったり脱衣したりしていただき、検査部位にプローブが接地しやすい体位で検査を行います。

乳腺超音波検査を受けられる方へ

- 食事：食事制限はありませんので食事をとっていただいて結構です。
- 検査方法：上半身脱衣後、ベッドに横になり検査を行います。

